

地域冷暖房のすすめ

環境と調和した
より質の高い都市づくりに向けて

社団法人
日本地域冷暖房協会

INTRODUCTION

豊かな暮らし、環境、エネルギーの調和を求めて

20世紀は、大量生産・大量消費の時代でした。急速に進む工業化の過程で、私たちは、豊かさを得るために湯水のようにエネルギーを使ってきました。しかしその結果、地球環境は、オゾン層の破壊、大気汚染、熱帯林の減少、砂漠化・早ばつ、酸性雨など、さまざまな深刻な状況にさらされるようになってきました。

とりわけ、地球全体を覆う温暖化現象が、大きな問題になっています。特に、都市への極度の人口集中と産業集積、膨大なエネルギー利用などにより、都市部の気温が上昇するヒートアイランド化の影響に大きな懸念が寄せられています。実際、日本の主要都市では、この100年間で平均気温が2～3℃高くなっています。

現在のアメニティに富む豊かな暮らしを守りながら、かけがえのない地球環境を守り、エネルギー・資源も大切に使うことが、21世紀の社会には求められています。

では、そのためには、エネルギー利用についてどのように考え、どのようなエネルギー利用システムを活用していったらよいのでしょうか？ この冊子では、「地域冷暖房」というエネルギー供給システムをもとに、新しいエネルギー利用のあり方について考えてみました。